芝浦工業大學 SHIBAURA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

2026年度グローバルPBL（派遣）実施報告

LLM時代におけるIoTをテーマとしたgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2026年08月26日 ～2026年09月05日	ベトナム	ハノイ理工科大学 明志科技大学 フェニカ大学 ペトロナス工科大学 ベトナム国家大学ハノイ校工科大学	・(改組前)先進国際課程、電気電子情報工学専攻、情報通信工学科 ・学部1年生、学部2年生、学部3年生、修士1年生、学部4年生、修士2年生	(芝浦工業大学) 学生20名、学生バイト3名、教員3名 (ハノイ理工科大学) 学生12名、学生バイト7名、教員8名 (明志科技大学) 学生3名、教員1名 (フェニカ大学) 学生5名、教員1名、職員1名 (ペトロナス工科大学) 学生5名、教員1名、職員1名 (ベトナム国家大学ハノイ校工科大学) 学生5名、教員1名	PHAN XUAN TAN(先進国際課程)



図1 開会式

gPBL 2026は、2026年8月26日から9月5日まで、ベトナムのハノイエ科大学（HUST）にて開催されました。本プログラムには、7つの大学が参加しました。ベトナムからはHUST、Phenikaa University、ハノイ国家大学工科大学（UET-VNU）、台湾から明志科技大学（MUCT）、マレーシアからペトロナス工科大学（UTP）です。参加学生は合計50名以上（7グループに分かれて活動）で、約1週間にわたり社会的課題について議論・探究を行い、潜在的な解決策を提案し、そのアイデアを実証するためのプロトタイプを開発しました。最後には成果を発表し、将来的な論文発表につながるレポートを作成しました。



図2 gPBL



図3 gPBL



図4 文化体験



図5 最終発表



図6 閉会式



図7 閉会式

画像などコンテンツの無断転載を禁じます。